平成２５年２月２１日

選　手　各　位

日本身体障害者水泳連盟
会長　西原　成幸（公印略）

ジャパン・パラ水泳競技大会（以下「JP 大会」という）等
当連盟主催大会出場に伴う
ドーピング禁止薬使用選手の薬物調査書の取り扱いについて

拝啓
早春の候、選手の皆様におかれましたは、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
当連盟はアンチ・ドーピング活動として、日本障害者スポーツ協会（以下ＪSADと略す）からの指導のもと新年度の使用薬物調査の取りまとめを行います。ドーピングについては選手自身の責任において対応するものとなっておりますので、案内文をよくお読みのうえ、手続きの必要な方は下記に従い、使用薬物調査の提出をお願いします。
団体の代表者、コーチ等におかれましては、選手の皆様へご周知をしていただけると嬉しい次第です。
皆様の、ますますのご活躍を祈念いたします。　敬具

ドーピング禁止薬使用選手の薬物調査の取り扱い

ドーピング禁止薬使用選手の薬物調査の取りまとめ手順（概要）について

① できる限り選手自身が自分の使用している薬についてドーピング禁止薬であるかどうか確認をする。
② ドーピング禁止薬を使用している場合は、使用を中止するか、他の薬に変えるか主治医と相談する。ドーピング禁止薬の使用を中止あるいは変更できない場合は必要書類一式（提出書類の項参照）を競技団体へ提出する。
③ JSAD担当者の指導のもと『治療的使用にかかる除外処置』（以下TUEと略す）申請用紙に、必要事項を記入し提出先へ提出する。
④ TUEが手元に届いたら、当連盟とJSAD担当者にその旨連絡する。使用を中止した場合も状況を報告する。

アンチ・ドーピング活動の大切さついて次のようなサイトをご覧ください。

〇ドーピング防止ガイドブック（日本アンチ・ドーピング機構）
http://www.playtruejapan.org/guidebook/index.html
〇日本障害者スポーツ協会ホームページ　「アンチ・ドーピング」の項
http://www.jsad.or.jp/anti-doping/index.html
〇日本アンチ・ドーピング機構のホームページ
http://www.playtruejapan.org/

ドーピング禁止薬や選手自身が使用している薬がドーピング禁止薬に該当しないか次の方法で確認してくだい。

〇2013年禁止薬物リスト（2013年禁止表国際基準）
http://list.wada-ama.org/jp/　の左側「物質」をクリックし検索する。

〇当連盟ホームページ　アンチドーピングニュースNo7を読む。
http://paraswim.jp/wp/wp-content/uploads/2011/10/ky2011kusurisiyou.pdf

〇お薬 110 番　http://www.jah.ne.jp/~kako/　で使用している薬について確認する。
ハイパー薬辞典をクリックし、使用している薬について調べます。　成分名、分類名等がドーピング禁止薬リストにないか 2013 年禁止薬物リストで確認してください。

○各都道府県の薬剤師会ドーピング防止ホットラインにFAXで問い合わせる。専用のFAX用紙があります。

もし禁止薬物を使用していたら

もし禁止薬物を使用していたら主治医に禁止薬物でないものに変更できないか相談してください。変更ができない場合はその旨記載して使用薬物調査書を提出して指示を仰ぎます。

禁止薬物の使用が治療的に必要な場合はTUE申請をし、許可が出ればドーピング違反とみなされません。TUE申請はしかるべき組織への提出は承認が必要な競技会の30日前までに済ませておく必要があります。実際は薬物調査から多くの手順、時間がかかりますので、3カ月程度の余裕を持つ必要があります。

以上を参考にして選手各自で使用している薬を調べ、ドーピング禁止薬でないことが分かっている場合は薬物調査の提出は不要です。 ドーピング禁止薬を服用している場合や使用している薬がドーピング禁止薬かどうかわからない場合は下記のとおり使用薬物調査を提出してください。

JP大会以外の競技大会参加者で、ドーピング禁止薬を使用されている方についてもお取り扱いいたしますので、この機会に提出してください。

記

ドーピング禁止薬使用選手の薬物調査の提出

1. 提出書類と部数

日本障害者スポーツ協会ホームページ

http://www.jsad.or.jp/anti-doping/index.html より次の1)～3)の様式をダウンロードしてください。

1)6 別紙1「選手連絡票」

2)7 別紙2「使用薬物についての調査書」

3)8 別紙3「使用する可能性のある薬物についての調査書」

上記1)～3)の書類に必要事項の記入の上、一式を2部(コピーで可)提出してください。提出された情報は薬物調査にかかる事柄以外に使用することはありません。(当連盟個人情報保護に係る申し合わせに準じる)

2. 提出先

〒669－2436　兵庫県篠山市池上267－4

日本身体障害者水泳連盟　ドーピング担当　本山　幸子

3. その他

・郵送のみの受付となります。

・当連盟の手続きについての問い合わせ

FAX079－554－2104にてお願いします。

4. 提出期限

平成25年　3月　15日必着

以上